

R5 地域こん談会まとめ

	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
1	宮前町自治会	市道 金蓮線千々川橋梁改修及びAs舗装改修について 【趣旨】生活道路であり道路が急勾配でAs舗装面に凸凹がありクラックも入り、歩行に支障をきたす状況である。橋梁につきましては、石構造で損傷が激しく巾も狭く、大雨時には、水が溢れ通行が出来なくなり民家に浸水の影響が出る。 【課題】 a:急勾配の道路で舗装の改善。 b:橋梁の改善。 【具体例】市道当該箇所を拡幅し、整備することで上記課題を解決する。	a:舗装修繕につきましては、車両や歩行者の通行に危険のあるところや、自治会の優先順位の高いところから、順次実施しておりますが、市内一円の舗装修繕については、数多くの要望をいただいております。当該箇所につきましては、縦断方向にクラックが入っており、段差が生じていることから、今年度舗装修繕を実施する予定です。 b:また、金蓮橋につきましては、令和4年度に実施した橋梁点検により、I判定(健全、構造物の機能に支障が生じていない状態)であったことより、橋梁の修繕は考えておりません。	まちづくり推進部長	a:①実施 b:⑥その他	a 実施済みです。 b 文書回答のとおりです。
2	宮前町自治会	(宮川区) 市道宮川細谷線舗装の補修について ○市道宮川細谷線の青野川に架かる橋付近。 ○舗装がデコボコしており、車が非常に走りにくい状態。 ※別紙資料を参照願います。	舗装修繕につきましては、車両や歩行者の通行に危険のあるところや、自治会の優先順位の高いところから、順次実施しておりますが、市内一円の舗装修繕については、数多くの要望をいただいております。当該箇所につきましては、橋前後及びマンホール周辺に沈下が見受けられ、走行性に支障を来すことより、今年度修繕を実施する予定です。	まちづくり推進部長	②実施予定	舗装修繕については、2月～3月に実施予定です。
3	宮前町自治会	(猪倉区) 公衆街路灯の新設について 市道前田半松木線沿いにおいて、猪倉半松木地区の末端の街路灯設置位置から猪倉半松木4-2の家屋までの約150m区間において街路灯がなく、夜道、大変暗く、また片側は川となっており転落防止策もなく、防犯においてもよくないので、猪倉半松木4-3の家屋付近の電柱所有者に街路灯を新設していただきたく要望する。 尚、電柱への添架については、所有者の承諾を得ている。	公衆街路灯の新設設置につきましては、毎年多くの自治会から設置要望があり、小中学校の通学路や公道を最優先として順次設置対応しているところです。今年度についても、市内全体の要望箇所を取りまとめ、優先順位を決定して公衆街路灯を設置してまいります。当該箇所については、今年度設置予定です。	まちづくり推進部長	①実施	実施済みです。

R5 地域こん談会まとめ

4	宮前町自治会	<p>近隣に被害を及ぼす恐れがあると思われる空き家が4軒ある。空き家解体・土地の整備費用について補助事業を開始すると新聞報道が出た。市でも実施の考えはないか？</p>	<p>本来、個人の財産たる空き家はその所有者等が適正に管理すべきであり、一部の個人が所有する財産に対して公費を投じることにより、自身の財産の管理意識を減退させることにつながりかねません。条例にも所有者等の責任と負担において適正に管理することを規定していることから、公費を投入することは現実的でなく、行政としては、所有者等の管理意識の醸成を図り、所有者等により適正に管理していただくことが最善であると考えております。なお、ご指摘のあった湯の花平区所在の空き家4軒については、今年度も5月から7月にかけて調査を行い、所有者等に対して空き家の適正な管理を促す通知を発送するとともに、官民連携事業の協定を締結した2社と所有者等が自身の管理すべき空き家の管理手段に窮した際に利用可能な社会資源の充実を図っております。引き続き空き家に起因した生活環境の悪化等の対策については、所有者等との対話を通じて改善に向けた取り組みに努めてまいります。</p> <p>さて、ご質問にあります「空き家解体・土地の整備費用」に係る市の補助制度は現在もございません。上述のとおり、空家等の管理は所有者等の責任と負担においてなされることが原則であるため、当該補助制度の実施は慎重な検討が必要だと考えます。今後は空き家の適正な管理に関する意識醸成手段や補助制度の実施等について、国の制度の最新情報や、他自治体の動向等を注視し続けてまいります。</p> <p>引き続き、管理に問題のある空き家の発生予防や適正管理の依頼に努めますので、ご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。</p>	まちづくり推進部長	⑥その他	文書回答のとおりです。
5	宮前町自治会	<p>AEDの支給、設置について 猪倉公民館は、災害時の一時避難施設・場所であるが、AEDが設置されていないので、AEDを支給、設置していただきたく要望する。</p>	<p>本市における災害時の一時避難場所は、現在、市内に約140箇所指定しており、これらすべての避難場所にAEDを市が設置することや設置費用を補助することは困難な状況です。指定避難所である学校や公共施設などにおいては、各施設管理者がAEDを設置されている例を踏まえ、今後、公民館へのAEDの設置についても平時の施設運用の観点で設置の必要性について御検討いただきますようお願いいたします。</p>	総務部長	⑥その他	文書回答のとおりです。
6	宮前町自治会	<p>国道372号の交差部のへこみについて 市道宮川学校線、市道田端線の国道372号の交差部分がへこんでいるので補修してほしい。</p>	<p>当該要望事項については、自治会から令和5年度府民協働型インフラ保全事業の一次募集にて提案いただいております。近々、その結果通知がなされる予定と聞いておりますので、もう暫くお待ちいただくようよろしくお願い申し上げます。</p> <p>7月13日 南丹土木 府民協働型インフラ:受付番号149(一部実施) 今年度中の実施を目的に、今後設計等を行い、業者発注する予定。 管内で200を超える箇所の要望があったので、優先順位や施工時期等は未定。 施工時には、市道との接合部分等、市土木管理課と協議いただくよう依頼。 →南丹土木:道路計画課にその旨伝えておきます。</p>	まちづくり推進部長	②実施予定	7月13日 南丹土木 府民協働型インフラ:受付番号149(一部実施) 今年度中の実施を目的に、今後設計等を行い、業者発注する予定です。

R5 地域こん談会まとめ

7	宮前町自治会	市道長野線の拡幅について 市道の拡幅と勾配を緩くしてほしい。	市道長野線における当区間については、以前から改善の要望をいただいております。立会にて現地確認もさせていただいたところですが、府道に対して市道が鋭角に接続している改善方法については、今後検討してまいりたいと考えているところです。 信号機の設置可否については、京都府警が判断されることから、交差点改良の際に必要な警察との協議の中で合わせて意見を伺いたいと思っております。ただし、現在市内各所で道路改良等の要望をいただいているのに加え、多数の道路改良事業も進行中であることから、事業化については亀岡市内全体の中で予算状況や緊急度、優先度等を鑑み判断してまいりたいと考えます。	まちづくり推進部長	③検討	文書回答のとおりです。
8	宮前町自治会	市道長野線(西山25-2付近)の側溝整備について 【趣旨】 市道長野線の西山25-2付近は市道の側溝が整備されておらず、大雨が降ると道路上を雨水が大量に流れ、通行時に危険が伴うと共に、近隣家屋の敷地に雨水が流入し、洪水被害の可能性もあるので、道路側溝を整備する事により、その危険性を改善する。 【課題】 市道長野線の西山25-2付近は側溝が整備されておらず、 α 降雨時には道路上を雨水が流れ、通行時に危険である。 β 大雨の時は道路上を雨水が流れ、近隣家屋の敷地内へ流入し洪水被害を助長する恐れがある。 【具体例】 市道長野線の西山25-2付近に側溝を整備し、市道の前後区間の側溝と連結し、雨水の流路を確保し、上記課題を解決する。	道路維持修繕工事の要望につきましては、市内各所から数多くの要望をいただいております。 修繕の実施につきましては、車両や歩行者の通行に危険があるところや、自治会からの優先順位が高い所より順次実施しております。 今回の要望箇所の修繕につきましては、道路側溝がなく、降雨時、通行等に支障をきたしていることから、今年度、実施する予定としております。	まちづくり推進部長	②実施予定	今年度、実施予定でしたが、予算の都合上、来年度実施予定で調整しております。

R5 地域こん談会まとめ

9	宮前町自治会	<p>(宮川区) 市道宮川学校線側溝の補修について ○市道宮川学校線の西垣内付近(西田貴弘宅～西田仁英宅)の側溝 ○側溝が内側に傾いているのと底が荒れているのを補修願いたい</p>	<p>道路維持修繕工事の要望につきましては、市内各所から数多くの要望をいただいております。 修繕の実施につきましては、車両や歩行者の通行に危険があるところや、自治会からの優先順位が高い所より順次実施しており、今回の要望箇所の修繕につきましては、修繕方法、範囲等について立会、協議を行い、検討していきたいと考えております。</p>	まちづくり推進部長	③検討	文書回答のとおりです。
10	宮前町自治会	<p>地域放送設備の整備について 区民へのお知らせは、宮川・猪倉有線放送組合の有線放送を利用しているが、受信設備のない家庭があり、また有線放送組合は運営資金が無くなれば解散となっている。今後は、区民への伝達手段として無線放送設備へ切り替えてはと考えているが、区の予算がないので、無線放送設備の整備、設置を検討していただくよう要望する。</p>	<p>本市では、地域単位の防災無線整備に対して経費を補助できる制度はありません。今後、国や府の制度なども視野に入れて有用な制度等がございましたら紹介させていただきます。 一方で、近年は市民の情報伝達手段も多様化しており、本市においても災害時の各住民への情報伝達については、市ホームページや公式LINE、フェイスブックに加えて防災情報かめおかメールやヤフー防災アプリなどを活用し、迅速に災害情報の伝達を図ることとしております。 今後、住民の皆さんに漏れなく情報伝達を図るため、これらの情報ツールへの加入促進につきましても御理解と御協力をいただきますようお願いいたします。</p>	総務部長	⑥その他	文書回答のとおりです
11	宮前町自治会	<p>(宮川区) 市道海道の上線側溝の設置について ○市道海道の上線金輪寺登り口との交差点付近。 ○大雨の後など、山からの水が市道にあふれて通行しにくい。 ○市道の山側に側溝を設置してほしい。</p>	<p>道路維持修繕工事の要望につきましては、市内各所から数多くの要望をいただいております。 修繕の実施につきましては、車両や歩行者の通行に危険があるところや、自治会からの優先順位が高い所より順次実施しており、今回の要望箇所の修繕につきましても、要望事項の優先順位もふまえながら、現地確認して対応を検討したいと考えております。</p>	まちづくり推進部長	③検討	文書回答のとおりです。

R5 地域こん談会まとめ

12	宮前町自治会	<p>【趣旨】 大石・小判条(消防ポンプ小屋から川口正素様宅付近まで)の道路については、平成19年完工の圃場整備により、市道から農道に変更されている。近隣の50軒以上の方の千代川への通勤通学を含む重要な生活道路となっているので、速やかな市道認定をお願いします。</p> <p>【課題】 一部の道路区間に、民地がかかっているため、市道認定の規格の4mの幅が確保出来ないため、認定されていない。</p> <p>【具体例】 民地を確保して頂き、一日でも早く市道認定していただくようお願いする。</p>	<p>ご指摘の道路についてはかつて市道東神前線であった路線を、ほ場整備の実施にあたり廃道した経過があります。通常であれば、ほ場整備事業完了後、市道に必要な要件を満たすための安全施設等の整備が行われ最終的に再認定を行うということになりますが、本路線については市道に必要な要件を満たせていないことから、現在まで市道の再認定はできていない状況です。</p> <p>よって、今後整備がなされ市道の要件が満たされれば、市道認定を進めてまいりたいと考えます。</p>	まちづくり推進部長	③検討	文書回答のとおりです。
13	宮前町自治会	<p>(猪倉区) 市道の道路補修について 市道猪倉学校1号線の谷田13付近の道路の現況は、左図の通り何らかの要因(路肩崩壊等)で路盤材の碎石が崩れ落ちアスファルト舗装が通行する車両の重み・振動等で端部から割れ、欠けている。又、ガードレール下端と地面との隙間が65cm、ガードレール前面とアスファルト舗装端部までの間が30cm、アスファルト舗装と地面との段差は15cmとなっている。歩行者が足元を確認せず端部を歩行すれば段差に足を取られて転倒し、水路まで転落し負傷することが想定できる。路肩崩壊防止対策と合わせて路面補修をしていただきたく要望する。(延長約50m)</p>	<p>道路維持修繕工事の要望につきましては、市内各所から数多くの要望をいただいております。</p> <p>修繕の実施につきましては、車両や歩行者の通行に危険があるところや、自治会からの優先順位が高い所より順次実施しており、今回の要望箇所の修繕につきましても、要望事項の優先順位もふまえながら、現地確認して対応を検討したいと考えております。</p>	まちづくり推進部長	③検討	文書回答のとおりです。